

「新型インフルエンザ対策準備総本部」の設置について

当社は、本日(5月16日)15時、新型インフルエンザに関する「警戒体制」を発令し、本社内に人材活性化部門長(常務取締役 岩崎恭久)を本部長とする「新型インフルエンザ対策準備総本部」を設置しました。

これは、国内で新型インフルエンザの感染者が確認され、国が示す発生段階が「国内発生早期」へと移行したことを受けたものです。

対策準備総本部の設置に伴い、全社員に対し、以下の感染予防策の実施を指示しました。

当社は、引き続き、事業活動を確実に継続するために、新型インフルエンザの感染予防策や対応体制等の対策を適切に講じるとともに、電力の安定供給に努めてまいります。

【全社員への指示内容】

- ・ 通勤時、勤務中におけるマスクの着用
- ・ 手洗い・うがいの実施(再周知)
- ・ 出社前検温の実施
- ・ 38度以上の発熱時の所属長への連絡(再周知)
- ・ 新型インフルエンザ発生地域への出張の原則禁止

以上